

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

| 番号 | 措置名 | 交付金事業の名称 | 交付金事業者名又は 間接交付金事業者名 | 交付金事業に 要した経費 | 交付金充当額 | 備考 |
|----|----------------------------------|-------------|------------------------|-----------------|-----------|----|
| 1 | 公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置 | 移動型X線装置購入事業 | 肝付町 | 3,443,040 | 3,120,000 | |

Ⅱ. 事業評価個表（平成30年度）

| 番号 | 措置名 | 交付金事業の名称 | |
|------------------------------|---|-------------|--------|
| 1 | 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置 | 移動型X線装置購入事業 | |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | | 肝付町 | |
| 交付金事業実施場所 | | 肝付町北方地内 | |
| 交付金事業の概要 | <p>肝付町立病院は昭和59年から稼働しており、内之浦地区内にある唯一の有床病院として、地域に密着した医療サービスの提供を主とし、かかりつけ医療機関としての役割を果たしています。</p> <p>しかし、当院の保有する設備の一部は耐用年数を大幅に超えているものもあり、医療行為に支障を来す恐れもあります。今回申請した「移動型X線装置」もその中の一つで、老朽化で不具合を生じていることに加え、メーカーの保守部品の供給が困難な状況のため修理に相当な時間を要する状態です。</p> <p>当該装置は病室内だけでなく術中撮影でも活用され、使用頻度の高い機器であることから、下記装置の更新に交付金を充当します。</p> <p>移動型X線装置 1台 （内訳）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ X線高電圧発生装置及びX線制御装置 1式 ・ X線管装置及び絞リ装置 1式 ・ X線管装置支持部 1式 ・ 電動走行台車 1式 | | |
| 交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標 | <p>第2次肝付町総合振興計画（基本計画〈前期〉：平成29年度～平成33年度）</p> <p>基本目標③ 保健・福祉</p> <p>基本方針③ 医療・健康づくり体制の充実</p> <p>（3）基本施策 … 医療のために必要な機器や設備について必要な更新を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安定した医療の提供と患者の負担減少を可能とし、地域住民の福祉の向上を図ることに努めます。 <p>移動型X線診療に係る平均所要時間</p> <p>【現状】（平成29年度）…約15分</p> <p>【目標】（平成31年度）…約13分</p> | | |
| 事業開始年度 | 平成30年度 | 事業終了（予定）年度 | 平成30年度 |
| 事業期間の設定理由 | | | |

| | | | | | | | |
|----------------------|--|------------------------|-----------|-------------------|-------------|-----------|--------|
| 交付金事業の成果目標 及び成果実績 | 成果目標 | 成果指標 | | 単位 | 評価年度 平成32年度 | | |
| | 移動型X線診療に係る平均所要時間 約13分 | 平均所要時間 (医師等からの聞き取り) | 成果実績 | 分 | | | |
| | | | 目標値 | 分 | 13 | | |
| | | | 達成度 | % | | | |
| | 評価年度の設定理由 | | | | | | |
| | 更新した機器を使用した年度の翌年度に評価を実施。 | | | | | | |
| | 交付金事業の定性的な成果及び評価等 | | | | | | |
| | 移動型X線装置の更新を行ったことにより、安定した医療の提供が可能となり、患者の負担減少が可能となる等、地域住民の福祉の向上が図られました。 「移動型X線診療に係る平均所要時間」については平成32年度改めて達成度合いを測定予定です。 | | | | | | |
| 評価に係る第三者機関等の活用の有無 | | | | | | | |
| 無 | | | | | | | |
| 交付金事業の活動指標 及び活動実績 | 活動指標 | | | 単位 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
| | 医療機器の更新台数 | | 活動実績 | 台 | — | — | 1 |
| | | | 活動見込 | 台 | — | — | 1 |
| | | | 達成度 | % | — | — | 100 |
| 交付金事業の総事業費等 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 備考 | | | |
| 総事業費 | 0 | 0 | 3,443,040 | | | | |
| 交付金充当額 | 0 | 0 | 3,120,000 | | | | |
| うち文部科学省分 | | | | | | | |
| うち経済産業省分 | 0 | 0 | 3,120,000 | | | | |
| 交付金事業の契約の概要 | | | | | | | |
| 契約の目的 | | 契約の方法 | | 契約の相手方 | | 契約金額 | |
| 移動型X線装置の更新 | | 指名競争入札 | | (株)キシヤ鹿屋営業所 (鹿屋市) | | 3,443,040 | |
| 交付金事業の担当課室 | 肝付町立病院事務局 | | | | | | |
| 交付金事業の評価課室 | 肝付町立病院事務局 | | | | | | |

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の概要の欄は、事業内容、必要性、期待される効果等を記載すること。
- (4) 交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標の欄は、当該事業が関連づけられている当該都道府県又は市町村の上位政策・施策とその目標を記載すること。
- (5) 事業期間が複数年度にわたる事業については事業期間の設定理由を記載すること。
- (6) 成果目標及び成果指標の欄は、交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標を踏まえて定量的に記載すること。当該事業の定量的評価が困難な場合には、成果目標の欄に、定性的な目標を、交付金事業の定性的な成果及び評価等の欄に、定性的な成果及び評価を記載すること。
- (7) 評価年度及び評価年度の設定理由の欄は、交付金事業の内容、成果目標及び成果指標を踏まえ記載すること。
なお、交付金事業の評価に第三者機関等を活用する場合、評価年度の設定には当該機関等による評価実施時期も考慮すること。
- (8) 成果実績の欄は、評価年度に成果指標に基づき測定した数値を記載すること。ただし、評価年度が到来していない場合は、成果実績の欄は空欄とし、評価年度に別途、報告を行うこと。
なお、成果実績を別途報告する際に、交付金事業の評価に第三者機関等を活用する場合には、当該機関等による評価についても、併せて報告を行うこと。
- (9) 交付金事業の定性的な成果及び評価等の欄は、上記(6)の定量的評価が困難な場合における定性的な成果及び評価の記載のほか、成果実績が目標値に達しない場合の要因分析及び次年度に向けた改善点並びに評価に第三者機関等を活用した場合には当該機関等の評価を記載すること。
- (10) 評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。
- (11) 交付金事業の活動指標及び活動実績の欄は、当該事業の進捗度、利用量等の活動量を記載すること。
- (12) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
- (13) 交付金事業の担当課室の欄は事業を実施した課室を、交付金事業の評価課室の欄は事業評価を実施した課室の名称を記載すること。事業実施課室と評価実施課室が同一でも差支えない。